

子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち



広報

くじ

1

2023
月1日号

No.404

【今月の表紙】

真剣勝負！ 一本！

(関連 11ページ)



特集
新春座談会

【トピックス】
コミュニティー・スクール

令和5年新春座談会

命を守る

～いざという時に備えて～



対談者

廣崎 康一さん 繁名 勝男さん 遠藤 譲一市長 日當 ます美さん 伊藤 知子さん 大石 純夫さん

さまざまな視点から防災についてお話を伺いました。

私たちが思いもよらないような自然災害が全国、そして世界的にも多発しています。県から最大クラスの地震・津波被害想定も公表されました。災害はいつ起こるかわかりません。予期せぬ災害に私たちができることはなにか。日頃の備えとして一緒に考えましょう。

過去の教訓

■市長 新年あけましておめでとうございます。今年、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」が放映されてから10年目を迎えます。また、4月中旬に道の駅「いわて北三陸」がオープンなど明るい話題があります。その一方で、令和4年9月に県から最大クラスの地震・津波被害想定公表がありました。

過去には、平成23年の東日本大震災、平成28年の台風第10号、令和元年の台風第19号と大きな災害を経験しました。災害に対する思いやその時に感じたことな

ど、お聞かせください。

■繁名 平成23年は消防職員として勤務していました。退職まであと20日というタイミングでこれまでで一番大きな災害を経験。久慈管内で、防波堤に2人津波が押し寄せたのを見ていた人がいました。消防団員が必死に避難を訴えたのですが、2人はその場から離れず、被災したそうです。

自分だけは大丈夫だと過信してしまう人がいます。そういった人を減らしたいと強く感じました。

9月に、県の津波被害想定が発表されました。東日本大震災と違うのは、避難



消防審議会会長

はん なかつお 繁名勝男さん



要支援者の避難行動も想定した避難訓練

できる時間がかなり短く、危機感を抱いています。■市長 おおよそ30分まで到達するといわれています。

■繁名 家族で夜間や早朝に災害が起きた場合の想定も必要です。今津波が来たらどうするのか、皆さんに避難の認識を強く持つていただきたいと思っています。

■廣崎 私は漁師をしており、東日本大震災は沖にいました。携帯電話は不通。食料はバナナ2本。何も見通しがない中で燃料を使うわけにもいかず、毛布に包まって寒さをしのぎました。夜になり、船を走らせると、外からものすごい音がしました。何事かと灯かりを付

けると、あたり一面が漂流物で、これは大変なことになったと感じました。■日當 東日本大震災は、とにかく怖いという印象が強く残っています。私は4人家族で、2人の子供もいます。震災当時、長女が4歳。アレルギーを持つ息子は1歳3カ月でした。あの時間は、お昼寝で息子を

寝かし付けていたのですが、あまりの揺れに息子に覆いかぶさるようにうずくまりました。心配で駆けつけてくれた近所の人の声掛けで我に返り、保育園にいる長女を車で迎えに行きました。恐怖心で胸がいっぱいで窓を全開にし、防災無線に耳を傾け運転しました。途中、70代の親戚の家に立ち寄り、共に行動。保育園に

いる娘はすでに高台に避難して無事でした。避難してきた近隣の住民の人と一緒に、黒い津波を見ました。■市長 一般論ではなく身近なところで起きていることを自分事として捉え、伝えていくということも必要ではないかと感じました。地域によって抱えている問題はさまざまです。各々の課題に取り組み、地域事情に合わせた避難訓練の実施も必要だと考えています。県のモデル事業に取り組み、自主防災組織で活発に活動している東広美町の大石さんからお話いただきたいと思



久慈市消防団団長 ひろさきこういち 廣崎康一さん

寝かし付けていたのですが、あまりの揺れに息子に覆いかぶさるようにうずくまりました。心配で駆けつけてくれた近所の人の声掛けで我に返り、保育園にいる長女を車で迎えに行きました。恐怖心で胸がいっぱいで窓を全開にし、防災無線に耳を傾け運転しました。途中、70代の親戚の家に立ち寄り、共に行動。保育園に

防災意識を高める

■市長 一般論ではなく身近なところで起きていることを自分事として捉え、伝えていくということも必要ではないかと感じました。地域によって抱えている問題はさまざまです。各々の課題に取り組み、地域事情に合わせた避難訓練の実施も必要だと考えています。県のモデル事業に取り組み、自主防災組織で活発に活動している東広美町の大石さんからお話いただきたいと思

■大石 東広美町が自主防災組織を結成したのは、平成30年です。平成29年に町内会のスローガンを「安心

安全な町内会を目指そう」と決め、市の避難訓練に1人でも多くの人が参加するよう取り組みました。避難行動要援護者名簿の共有等に関する協定も締結。消防防災課から防災学習会を開催してもらい、自主防災組織を設立。また、県の自主防災組織活性化モデル事業に参加し、町内の防災意識を確認。避難を誘導することの難しさを感じました。いろいろな課題はありますが、いざというときに備え避難行動をすぐとれるよう、訓練の重要性を訴えながら取り組んでいます。



県モデル事業の成果



東広美町自主防災会
おおいしすみお
大石純夫さん

■市長 苦勞したことはあります。

■大石 要支援者の避難です。連絡をどのようにすればよいのか。また、自主防災組織に限ったことではないのですが、支援者も高齢者であることも悩みの一つです。

■市長 11月に、防災士の養成講座を実施しました。今回は、受講いただきました伊藤さんから、お話を伺いしたいと思います。

■伊藤 災害について深く考えるようになったきっかけは、東日本大震災です。

当時、小学校の教員でした。地震が起きたのは、子どもたちが放課後に、校庭

しい施設もあります。

■市長 市は避難計画の策定に取り組んでいます。自主防災組織や町内会の意見を聞きながら、地域の現状に即して作らなければいけないと感じています。

避難所に関しては、施設の維持経費や耐震性、備品や備蓄品をどこに保管するのかなどの問題もあります。今後も、地域の皆さんと話を進めたいと思います。避難所を指定する場所は、ここは大丈夫ですという場所を指定しなければいけない責任もあります。現在、県の合同庁舎を避難所の指定に向け、交渉調整もしています。

高い建物がなく、避難できないということになった時には、避難タワーの建設も想定されます。

■伊藤 高すぎても避難をするのが大変ですよ。

■市長 スロープつけたとしてもアクシデントで人の流れが止まったときに、全員が冷静でいられるか。普段から訓練しておかないと、本番で事故が起きかねませ

で遊んでる時間帯。どのような行動を取るべきか、共通理解もできていませんでした。非常時は本当に時間がないので、話し合っておくべきだった、確認するべきことだったと身をもって経験し、悔しい思いもしました。その経験から、私は災害時の的確な判断ができるようになりたいと強く思います。養成講座を受講しまし

た。普段やってないことは、いざというとき、絶対にできません。訓練はそれぞれの組織ではなく、住民や学校、会社など地域が一緒になってやるべきだと感じています。

ん。

■大石 車避難は、防災的にはどうなんですか。

■廣崎 難しい問題です。個人の見解になります。土地によると思います。

1人で長い距離を歩けないお年寄りや歩くのが困難で、どうしても車を使う必要がある人は、逃げる方向を一方通行にして、車を使うという手段もあるのではないかと思います。

■市長 一方通行のルールを守らない車が1台出ると混乱する可能性もあります。

■廣崎 津波避難訓練の時に1度やってみるのもいいかもしれません。私はいつも思うのですが、津波避難訓練には、海に近いところに住んでいる人が避難すべきですが、訓練に参加しない。距離は長いし歩けない、というんです。自分の命を守るためにはやっぱり訓練に参加しないと駄目だと。そこもみんな考えてあげなければ駄目だと思います。

■繁名 震度5強以上であれば、電柱や建物の倒壊などの障害物も想定されます。

防災士は、人と人をつなぐ、組織と組織をつなぐ、という役割も、できるのではないかと思っています。名前を呼び合える関係づくりを、地域とつながる、人となつなるということを、自分は実践していきたいと思っています。

■市長 自主防災組織を立ち上げていますか。

■伊藤 住んでいるところは自主防災組織はありませんが、文化祭や盆踊りなど、行事ごとに地域の人が集まって食事を作っているのも、ずっと昔からやっている炊き出し訓練かと思っています。地域の結び付きはあります。町内会の活動の中で、防災を全面に出さなくても、取り組めるのではないかと感じています。

子どもたちを守る

■大石 今考えているのは、学校との連携です。避難訓練に参加する児童も

原則徒歩というのは、そのような点もあると思います。

■市長 車を使うにしても、道路幅が狭いところや十分に確保されているところ、さまざまです。道路事情も違うので、その点を地域で話し合ってみよう。いざという時に現場で混乱しないよう、考えて行かなければなりません。

■日當 やはりそれぞれが計画を立てて、この時間体だつたらどこ。家族はどこにいるかなど、考えることが必要だと思います。

それぞれの活動

■繁名 自主防災会の活動助成金を活用し、避難場所駐車場の通路に停電時にも点灯する外灯を設置することができました。

また、沢里川水門近くに、「ここまで来たら自主避難する」という避難の目安に目印を付けました。管理者の県からも、設置の快諾いただけました。感謝してい

います。やはり学校と手を取り合い、学校から生徒や保護者にも伝えてもらい、市の避難訓練と一緒に参加してほしいと、考えてます。

■繁名 学校教育の中に、県の公表に即した地震津波の防災教育を強化した方がいいのではないのでしょうか。子どもの命を守るため、とても大切なことです。

東日本大震災は、残念な事例も起きています。監督する人たちがきちんと理解し、取り組んでもらいたい。訓練を重ね、体で覚えておくことは非常に重要です。

誰でも対応できるように、危険管理マニュアルを今一度整理して作成してほしいと思います。

■日當 小中学校では、アレルギーの調査を毎年必ず行っています。その調査票を避難所でも活用できるようにになれば、よりいいのではないかと考えます。

養護教諭部会で久慈市共通のアレルギー調査票を作ることができるので、運用でいきたいと思います。

ます。

■日當 私、震災当時はアレルギーを持った子どもを連れて避難所に行けないと思っていました。

台風第10号、第19号のときはアレルギー対応非常食が配られ、アレルギーを持つ子どもも安心して過ごすことができました。これは県内どこでもやれることではありません。久慈市は早い対応をしたと思います。公助の部分で守られている感覚があるかないかはすごく大きいことです。久慈市に住んでいて良かったと感じました。

防災は一人一人の意識がとても大事です。近所の顔

ます。

■市長 現在の湊小学校は非常に海に近いということもあり、移転を早急に進めなければなりません。学校は、学区をどうするか議論を始めると、さらに時間がかかります。何で浸水地域に建てるのかと話をする人もいますが、その議論を始め学区を変える話になると、話が進まなくなります。

子どもたちを早く安全な所に移して、命を守らなければならぬ。そこはご理解をいただきたいと思っています。

■伊藤 浸水する前提で、つくるといふことですよ。

■市長 もちろんかさあげますが、大地震が起きたら、すぐ逃げる。逃げるのが遅くなった人は、垂直避難で最上階を使ってもらいますが、子どもたちは安全なところに避難させます。

避難の難しさ

■大石 ハード面では避難所までの道路やトイレなど不安に思っています。また、新しく避難所に指定してほ

が見える自主防災組織や各市民団体など、もしもに備えてつながることも大切ですよ。

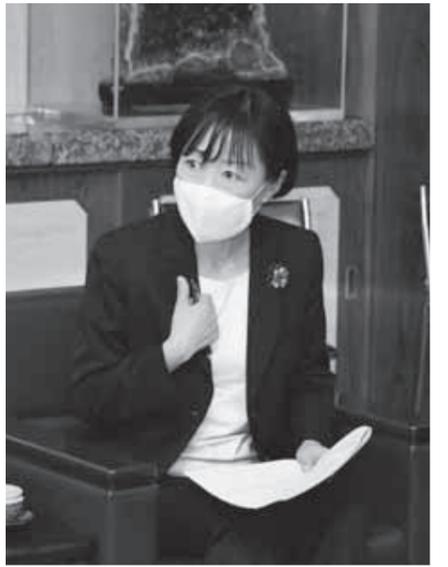
今すぐできる防災、自助は普段食べている日持ちがする食品を多めに買い置きすると、無理なく備蓄できます。

私は仲間と、アレルギーがあることを知らせる防災時用の食物アレルギーサインゼッケンやサインシールなどを作りました。



アレルギーケア. くじ
ひなた
日當ます美さん





防災士
いとともこ
伊藤知子さん

市は、すでにゼッケンの運用を開始しています。

幼児はアレルギーがあると言えませんが、言えないけれども、目印があると周りが気付き、手を差し伸べてくれると思います。命にかかわる場合もあります。保護者が近くにいるとは限らないので、ごく重要だと感じています。

炊き出しをしながら、アレルギーの有無を一人一人聞いていたら大変なことになります。サインシールを持ち出し袋に入れてほしいと思います。

長い避難所生活で、支援物資が届く前に確認できる利点もあります。

人と地域とつながる

■伊藤 キーワードは「自助・共助」だと思います。

自分たちのことは、自分たちでやる、自分たちのまちは自分たちで守る、という意識は、すごく大事だと感じました。そして「たち」と思える関係づくりが、日常的にされていることが土台にあるのではないかと

思います。名前や顔を知り、名前を呼び合える関係を日頃から築くことができるかが重要だと思います。

皆さんのお話を伺い、よい関係作りを頑張ることができれば、いいのかなと思いました。

■日當 とても大切なことだと思います。

■伊藤 あとは人を助ける前に、まず自分。防災士養成研修で言われましたが、自分が怪我をしたら他人も助けられません。

■繁名 現場を経験し、本当にそう思います。

■伊藤 いざという時を想定して備えることで、想定外を減らすことができることも、本当その通りだと感じています。

■大石 基本は隣近所。町内でのあいさつも含め、そのような関係を作っていくことが一番大事ではないかと思っています。

自主防災組織や防災士も増えていますが、なかなか活動しきれていない部分もあるかもしれません。

■市長 おっしゃる通り組織を作っただけでは、どうにもなりません。勉強会や情報交換の場は必要だと思います。

■大石 長内の中でも、つながりの輪を作っていく

いとは思いつながら活動しています。

できることから始めよう

■市長 どのような災害が起るかわかりません。津波の際、自分と家族の命をどうやって到達時間までに守るかというのを、自助として、意識していただく必要があると思います。

自宅でする防災として、家具の固定と耐震化を、実施いたしたいと思っています。

■繁名 以前は、災害は忘れたところにやってくる、と言われていましたが今は前回の対応が終わる前に、次の災害が起きることも珍しくありません。

自然の猛威には我々の力ではどうすることもできませんが、備えることはできます。

地域の皆さんと力を合わせ側溝をきれいにするなど、普段からの行動で被害の程度が変わってくると思います。活動しています。

■廣崎 大雨の場合、市の降水量が少なくても、上流

で、刺激をいただきました。ありがとうございます。

■市長 皆さん本日に、一生懸命考えていただいていると感じました。

災害時の体験や学校の防災対策、アレルギーの問題など、さまざまな視点からお話しいただいたと思います。

す。とても有意義な会となりました。

命をどう守るか。市としても、お話を聞きながら進めていきますので、これからもどんどん、発言をさせていただきたいと思います。今日はありがとうございました。

それぞれの思い

■繁名 とても有意義な会でした。東日本大震災でも避難後に海に戻り、被災した人もいます。まずは自分の身を守る。市民の人も防災に強い意識を持っていたければと思います。

■廣崎 消防団員が減少しています。これまでも団員の勤務先である事業所から

協力を頂いてきましたが、今後も積極的に協力していただきたい。訓練を重ねる本番に備えることも消防団の役割だと思います。

そして、災害時の防寒やカップなど自己負担がないようにお願いしたいと思います。

■大石 いろいろなお話を聞き、話すことができました。さまざまな訓練を実施しましたが、アレルギー対策まで手が回っていませんでした。知識がないので勉強会などの機会があれば、参加したいと思っています。

参加したいと思っています。



久慈市長

防災行政無線を電話で確認

防災行政無線の放送内容を電話で確認できるサービス。通話料金はかかりません。

フリーダイヤル

☎0120-62-1281

防災メールマガジン

「防災メールマガジン」に登録すると、スマートフォン、携帯電話、パソコンから、「防災行政無線放送」の内容をメールで受け取ることができます。サービスは無料で利用できますが、情報の送受信に関わる通信料は利用者の負担となります。



▲携帯電話用



▲スマホ用

テレビのdボタン

テレビのリモコンにある「dボタン」をご利用ください。各種警報や雨雲の動き、河川の水位情報、避難情報や避難所の開設状況など、さまざまな情報をテレビ画面で確認することができます。

重ねるハザードマップ

国のハザードマップポータルサイト「重ねるハザードマップ」は、住んでいる地域の避難所や津波浸水、災害のリスクも確認することができます。



▲スマホ用

迫る災害を一目で確認

土砂災害や浸水、洪水災害の危険度が一目でわかるキキクル。情報は10分ごとに更新されます。▲スマホ用

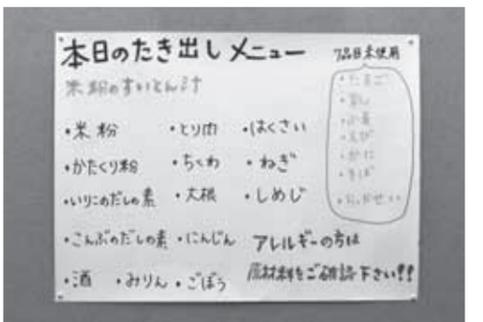


アレルギーポータルいわて

さまざまなアレルギー疾患の特徴や治療方法などの基礎知識についての情報をまとめた県のアレルギーサイト。災害が起こったときの相談機関や備えなどの情報も掲載されています。▲スマホ用



▲スマホ用



INTERVIEW

夏井地区学校運営協議会が、「芸と農の里 夏井」を継承する人材育成のため、小・中学校3校合同の協議会を設置しました。9年間を通して「地域と共にある学校づくり」に取り組みます。



夏井地区学校運営協議会



夏井中学校
木村 亮 校長

学校運営協議会を立ち上げて一番よかったと感じることは、3校の子どもを地域で育てるといった教育活動が実践できていることです。

同協議会の委員の皆さんが、学校の活動を地域へ発信することで地域での認知度が上がり、子どもたちを地域と一緒に育てていこうとする機運が高まるのではないかと思います。教育活動には絶対にプラスです。



夏井地区学校運営協議会
播磨 孝則 会長

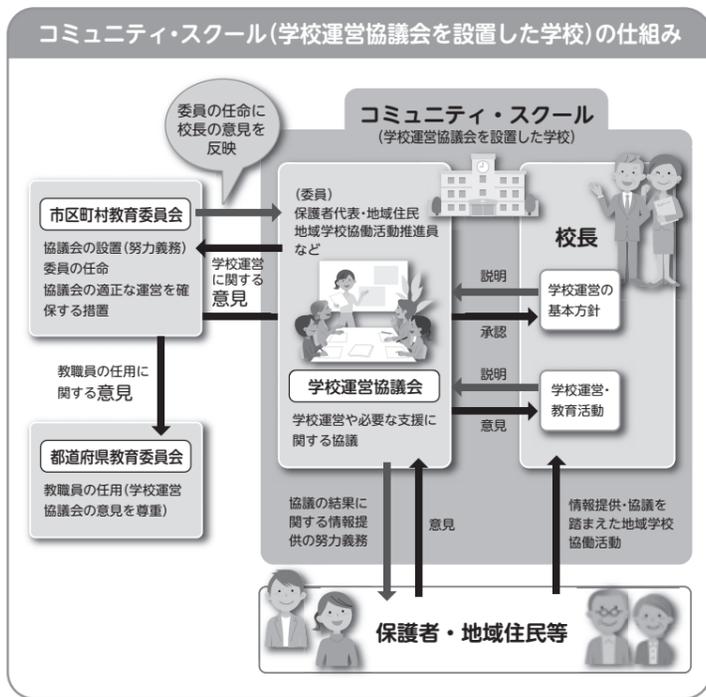
夏井中学校で夏井大梵天神楽を教えるようになり、地域の行事でも子どもたちから話しかけられる機会が増えました。

子どもたちが神楽を発表することで、地域が元気になると感じています。子どもたちには学びの中で、地元に着目を持ってほしいと思います。

◆学校運営協議会ではどのようなことをするの？
校長が掲げる学校運営の方針や活動計画について話し合います。
どのような子どもに育ててほしいのか地域と情報を共有し、そのためにはど

のようなことができるか、実現のために一緒に考え、学校と地域が連携して子どもたちの成長を支援する地域学校協働活動につなげていきます。
◆具体的な地域学校協働活動とは？
学校運営協議会で決定した目標を実現するため、学校や地域が連携・協働して行う活動です。学校運営協議会が設置されることで、これまでの教育振興運動や学校支援活動、青少年健全育成事業としての農業体験や読み聞かせ、環境整備や登下校の見守り、郷土芸能などの活動目標が明確になります。
連携体制が整備されるこ

とで、より効果的な活動を行うことができるようになります。
◆導入した学校では？
令和4年12月末現在では、夏井小学校、平山小学校、夏井中学校合同の「夏井地区学校運営協議会」、宇部小学校、宇部中学校合同の「宇部小・中学校運営協議会」、「侍浜小学校運営協議会」、「山形中学校運営協議会」の4つの運営協議会が誕生しています。
学校運営協議会では、子どもたちの教育活動の報告や地域における活動の提案など、積極的な協議が行われています。
今後も地域の実情に合わせて、各学校で学校運営協議



会を設置していく予定です。地域が学校の運営に参画することで、特色ある学校づくりを目指します。



本の読み聞かせ

歯磨き指導

稲作体験

学校と地域が一体となった特色ある学校づくりを進めます

コミュニティ・スクールが始まりました



夏井大梵天神楽の発表

ソバ作り体験

シラカバの植樹

令和4年度、市はコミュニティ・スクールを導入しました。学校と地域が一体となった特色ある学校づくりを進めています。
◆コミュニティ・スクールとは？
学校や保護者、地域で組織する「学校運営協議会」を設置している学校のことです。
現代は少子高齢化やグローバル化が進み、貧困や虐待問題など、子どもたちが抱える課題は複雑多様化しています。未来を担う子どもたちが健やかに成長するために、地域総掛かりで教育に取り組む必要があります。
学校は地域と連携し、ともに子どもたちを育む学校づくりをすることが、ますます重要となっています。
◆コミュニティ・スクールのメリットは？
学校と地域が同じ目標に取り組みことで、多くの効果が期待されています。子どもたちは、地域と触れ合うことで、体験活動が充実し、安心して安全な生活を

を送ることができます。保護者は、学校や地域の理解が深まり、地域全体で子どもを育てている安心感を得ることができます。
地域では、これまで培ってきた経験を生かし、子どもたちの成長に関わることで、地域の連帯感や活性化が図られることが期待されます。
学校は、社会に開かれた教育課程を実現し、地域が支援することで、ゆとりのある充実した学習に取り組むことができます。
◆学校運営協議会とは？
学校の運営に、地域の声を積極的に生かし、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進める仕組みの一つです。
学校・保護者・地域で子どもたちの目指す姿を共有し、そのために必要な教育活動や課題解決策を考え連携して実行していく頼もしい学校の応援団です。
学校運営協議会が学校と地域を結ぶ橋渡しの役割が期待されています。



第33回久慈地区少年 ふれあい柔道・剣道大会

12月3日に久慈市民体育館で第33回久慈地区少年ふれあい柔道・剣道大会が開催され、久慈管内の児童・生徒が白熱した戦いを繰り広げました。競技上位入賞者の結果は下表の通りです。(敬称略)



大会成績

柔道

	部門	1位	2位	3位	3位
団体	小学生の部	三船十段記念館A	三船十段記念館B	侍浜柔道教室A	侍浜柔道教室B
	中学生男子の部	久慈中学校A	種市中学校A	種市中学校B	
個人	低学年の部	きりがね はるひ 切金 陽翔(三船十段記念館)	しまかわ よしゆき 島川 佳之(直心館)	ふなわたり たいせい 船渡 大靖(三船十段記念館)	あおまつ たいいち 青松 泰市(三船十段記念館)
	高学年の部	まつぎ かいつき 松坂 齋(三船十段記念館)	おおはた はやと 大畑 隼斗(三船十段記念館)	まつもと にこ 松本 寧果(直心館)	さいくどう ひかる 細工藤 輝(三船十段記念館)
	中学生男子の部	かつた りお 勝田 莉央(久慈中)	はんだ しんば 繁田 心絆(久慈中)	よこやま りょう 横山 涼(種市中)	おおはた しょうや 大畑 翔弥(久慈中)
	中学生女子の部	たなぶ ここね 田名部 心音(久慈中)	しきく か 四作 椋乃(長内中)	ささき ゆいな 佐々木 唯奈(長内中)	
	高校生男子の部	しか だいき 次嘉 大海(久慈東)	ひかた いりく 日形井 龍空(久慈東)	しちりょう わつきや 七良川 月耶(久慈東)	なかむら さくや 仲村 咲夜(久慈工)
	高校生女子の部	さかした か 坂下 歌音(久慈東)	にしむら ゆきえ 西村 幸恵(久慈東)	ひなた ゆうな 日向 友菜(久慈東)	

剣道

	部門	1位	2位	3位	3位
団体	小学生の部	久慈剣道スポ少A	野田剣友会A	久慈剣道スポ少B	野田剣友会B
	中学生男子の部	久慈剣道スポ少	長内中・三崎中	久慈中学校	
	中学生女子の部	長内中学校	久慈中学校A	久慈中学校B	久慈中学校C
個人	低学年(4年生以下)の部	ますもり りゅうい 舩森 琉偉(久慈剣)	おおした れんと 大下 蓮翔(久慈剣)		
	低学年(5・6年生)の部	くまがい ののか 熊谷 野乃花(久慈剣)	みずかみ たいが 水上 大雅(野田剣)	やまや ゆうと 山屋 祐斗(久慈剣)	つきのさきわ あさひ 槻木澤 旭(久慈剣)
	中学生男子の部	しもむら けいご 下村 慧悟(久慈中)	みすみ しどう 三角 心道(久慈中)	ささき まさる 佐々木 大(久慈中)	
	中学生女子の部	むらつか るね 村塚 瑠音(三崎中)	わの みさき 和野 心咲(長内中)	おおいし まなみ 大石 愛実(久慈中)	ひなた らいむ 日當 来夢(久慈剣)

— 不断の努力、大舞台で花開く

生徒たちの活躍

graduations



第57回岩手県新人大会
ウエイトリフティング
競技
女子64kg級 第1位

つないぐちはるな
津内口遙渚さん
(久慈工業高等学校2年)

新人戦はライバルと闘うのが楽しく、自己ベストを更新し優勝することができました。現在はフォームを改善するため、腹筋と体感トレーニングを重点的に行っています。次の大会では、インターハイの参加標準記録の突破を目指して頑張ります。



第57回岩手県新人大会
ウエイトリフティング
競技
男子102kg超級 第1位

にっとう だいと
日當 大斗さん
(久慈工業高等学校2年)

新人戦は1本目を失敗。焦りましたが、先生からアドバイスを受け、気持ちを切り替え競技に臨みました。集中力を高めたことで1位を取ることができたので良かったです。緊張しやすいのでメンタルを鍛え、全国選抜大会に出場できるように頑張ります。



第43回岩手県中学校新人大会
柔道競技
男子90kg超級 第1位

はんだ しんば
繁田 心絆さん
(久慈中学校2年)

新人戦初戦は、10月に行われた知事杯の決勝で引き分けた相手だったので、研究して臨みました。初戦に勝てたことで流れに乗り、優勝することができたと思います。次の大会に向け自分より重い相手にも勝てるように大内刈りを練習して、東北1位を目指します。



第43回岩手県中学校新人大会
柔道競技
男子60kg級 第1位

まつぎか ゆう
松坂 侑さん
(長内中学校2年)

新人戦は足を怪我しており、いつもどおりの力が出せず苦戦しましたが、中学生になって初めて県大会で優勝できてうれしかったです。自分より体の大きな相手に力負けしないよう筋肉を増やし、来年は県中総体で優勝し、全国大会に出場できるように頑張ります。

このほかにも、多くの生徒が活躍しました

- 第43回岩手県中学校新人大会柔道競技
女子63kg級 第3位 細工藤由華(長内中学校)
- 第27回岩手カップ東北中学生学年別ソフトテニス大会
1年の部女子2位トーナメント 優勝 佐々木・根井(久慈中学校)
- 第57回岩手県新人大会ウエイトリフティング競技
男子73kg級 第2位 上田中武琉(久慈工業高等学校)
女子55kg級 第2位 若狭紗百(久慈工業高等学校)
- 第68回青少年読書感想文岩手県コンクール
優良賞 柁木恵伍(夏井小学校)
優良賞 中野愛子(宇部中学校)

- 令和4年度第77回夏休み良書推薦運動読書感想文コンクール
優秀賞 滝澤啓光(宇部小学校)
- 第41回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会
奨励賞盛岡地方方法務局長賞 宮澤望彩(久慈中学校)
- 高校生ものづくりコンテスト2022岩手県大会
旋盤作業部門 第2位 木澤畑那悠(久慈工業高等学校)
- 令和4年岩手県若年者技能協議会
木造建築科1年の部 銀賞 三上大翔(久慈工業高等学校卒・二戸高等技術専門校)
木造建築科1年の部 銅賞 面代陸(久慈東高等学校卒・二戸高等技術専門校)
木造建築科2年の部 銅賞 田中颯(久慈東高等学校卒・二戸高等技術専門校)

民生委員・児童委員・主任児童委員を委嘱

INFO

民生委員・児童委員は法律に基づき、厚生労働大臣から委嘱された、私たちの身近な相談役。常に住民の立場で相談に応じ、地域全体の見守りや訪問活動を行うボランティアです。

主任児童委員は、地区ごとに活動し、教育や子育てなど児童に関する悩みや問題を専門に担当します。

12月1日、民生委員・児童委員、主任児童委員が決定し、委嘱状が伝達されました。新たに委嘱された委員の任期は令和7年11月末までの3年間。市内8地区の民生児童委員協議会で120人の民生・児童委員と16人の主任児童委員が活動しています。頼れる相談相手となる、地区の担当者を確認しましょう。

民生委員・児童委員

■久慈地区	
野場洋輝	枝成沢・長久保
大沼国治	畑田・沢里2
新里治子	畑田・沢里1
田面三枝子	寺里1
鈴木美智子	寺里2
米澤由美子	天神堂1
古舘京子	天神堂2
伊藤亨子	天神堂3
松本和憲	天神堂4
小倉慶子	栄町1
内久保証一	栄町2
晴山健二	門前1
横田マサ子	門前2
宮澤文雄	門前3
伊藤武男	旭町・京の森
類瀬礼子	源道
中澤さみ子	湊上・久慈湊小学校前
七十刈清明	湊中・湊下
大久保幸男	新井田
森千賀子	田屋
高橋優子	新中の橋
三輪カシコ	川貫1
米沢玲子	川貫2
澤里光子	西の沢
藤森澄恵	荒町
三船進一	八日町・十八日町
神田秀昭	中町
阿部敬子	中の橋・二十八日町
笹本修一	駅前・表町・新町
佐々木スミ子	柏崎
勝田ミホ子	巽町
中西さつ子	本町
■長内地区	
菅原めぐみ	川崎町
高山明美	田高1
平谷久美子	田高2
小向サエ子	広美町
外里義範	東広美町
分道洋子	新長内
中村喜代子	上長内1
勝田好正	上長内2
田名部栄作	中長内
大上美恵子	下長内・平沢
久津輪ノリ子	元木沢
新井谷秀志	玉の脇・二子
城内清己	大尻
佐々木敏	下柏木
小野寺勝也	上柏木

米澤豊	秋葉・大沢田
奥寺文子	下日当
鹿糠辰美	上日当
高柳史朗	上・中日吉町
鹿糠満里子	下日吉町
西和子	幸町1
上野きのえ	幸町2
中塚潮子	新築町
八屋芳紀	岩瀬張・横合
瀧鈴子	滝
■大川目地区	
小川勝雄	生出町
外野トシ子	仲小路
小倉龍一	三日町・新丁・千草
眞角泰光	砂子
米内由光	森中
中森多賀子	森上・森下
小倉明	新町(大川目)
中田一志	中田・田子内
山口健一	山口・外里
伊藤悦子	田中
馬内弥太郎	根井
■夏井地区	
夏井俊勝	川代・大芦・富原
三上貴敬	門ノ沢・中崎・国坂
生平和男	夏井・生平・小田
新井野勉	黒沼・早坂
村上恵利子	田沢・野中・大崎
小向明	駅前・大湊
播磨孝則	鼻館・閉伊口・住吉・田中
澤山福美	半崎
工藤良子	板橋・菱倉・鳥谷・宇津目
■宇部地区	
佐々木良子	町・日向
澤里トヨ子	和野・北の越・滝の沢
澤里恭治	田子沢・地京沢・中田
宇部裕子	川原屋敷・山田・大沢
宇部久美子	山屋敷・谷地中
坂本きわ子	久喜1
川平ひと	久喜2
櫻庭明雄	小袖沢・三崎
村塚益雄	小袖
澤里新市	小倉・長坂・馬寄・大渡
■侍浜地区	
十文字香子	堀切
澤瀬美智子	向町
浅水満男	外屋敷
桑田孝一	桑畑
大西広吉	白前

野田みき子	横沼
久慈理恵	本町(侍浜)
小向秀子	角柄
桑田ふみえ	北野・保土沢
本波勝子	麦生・本波
■山根地区	
馬渡幸子	横倉・馬渡・深田元村・日当
鈴間清	深田(小田瀬)
羽柴民子	木売内・保礼羅・橋場
伊藤定男	細野
栗沢真	端神
伊藤恵子	千足・村井・浅小沢
細畑正良	馬越・上戸鎖
坂本由紀子	下戸鎖
■山形地区	
清水畑健	上小国
二橋恵美子	下小国
関ユリ子	関・二又
下平英子	関・成谷
川原且男	霜畑
三浦修悦	上川井・沢繁
木地谷順子	中川井・下川井
間峠真太郎	外川井・沼袋
下道徹男	来内
谷地ユウノ	荷軽部
苅間澤悦子	落安・木藤古
野場トセ	日野沢・出儿町
下館満吉	戸呂町・厚浦の一部
松坂重男	岡堀・厚浦の一部
中屋敷とも子	繁・向屋敷・新田

主任児童委員

高畑小三郎	久慈地区
間加壽子	久慈地区
佐々木操	長内地区
村田東助	長内地区
引地範子	大川目地区
慶長さゆり	大川目地区
川端幸子	夏井地区
鳥谷峯道子	夏井地区
大久保ヨシ子	宇部地区
久慈洋子	宇部地区
林崎智香子	侍浜地区
大西末子	侍浜地区
橋上祥子	山根地区
松野下康子	山根地区
二ツ神悦子	山形地区
大上小百合	山形地区

新型コロナワクチン接種のお知らせ

INFO

ワクチン接種対策室 ☎54-8007

接種券は前回の接種日順に発送しています。

■接種券発送状況

▼オミクロン株対応ワクチン
接種券：8月20日までに2回目、3回目または4回目接種をした人に発送済

▼小児初回接種券：5歳から11歳の人に発送済

▼小児3回目接種券：7月31日までに2回目接種をした5歳から11歳の人に発送済

▼乳幼児接種券：生後6か月(6月30日までに生まれた人)から4歳の人に発送済

※乳幼児接種券を使用せず5歳になった場合は、その接種券を小児初回接種券として使用できます

■予約受付：接種券が届いた人から予約が可能です。現在、接種希望者の増加による

り予約が取りづらい状況となっております。予約方法は接種券に同封のチラシを確認してください。

■1月の接種会場

▼オミクロン株対応ワクチン
おおさわ内科・胃腸科医院
おのぞ耳鼻咽喉科クリニック
金子クリニック
久慈恵愛病院
国民健康保険山形診療所
しろうと内科循環器科クリニック
関上こどもクリニック
竹下医院
藤田皮膚科医院
※集団接種
ロイヤルパークカワサキ
▼小児・乳幼児
県立久慈病院
ちだ医院



大きな揺れを感じたら避難！

NEWS

岩手県地震・津波被害想定説明会開催

11月24日から30日にかけて、市内4カ所を会場に、県が9月に公表した最大クラスの地震・津波被害想定説明会を行いました。

冬の夕方18時ごろに巨大地震が発生し、約30分後に津波が到達とした場合、犠牲者数は4400人で沿岸市町村で最も多くの人命が失われる想定結果となっていますが、早期避難により被害を大きく減らすことができるとされています。

また、県防災課から、航空レーザー測量で高精度な地形情報を抽出した、新たな土砂災害が発生する恐れのある箇所についても説明。土砂災害の前兆現象や、デジタルマップで土砂災害情報を確認できることを説明しました。



早期避難を訴える遠藤市長

説明会に参加した長内町の米内庸子さんは「報道で被害想定を知り、知識を深めたいと思い参加しました。道路の浸水も不安です。今回の説明会で、自然災害に対する意識が高まりました」と語りました。

市は、今年度ハザードマップを更新し、全世帯に配布する予定です。

あっぱれ! 100歳



家族らと長寿を祝う吉郎さん

外谷 吉郎 さん (侍浜町) 歌や踊りが大好き

11月25日、100歳の誕生日を迎えた外谷吉郎さん。同日市長が訪問し、お祝い状と祝い金を贈呈して長寿を祝いました。

吉郎さんは、同町外屋敷出身。若い頃は、現在住んでいる周辺を開拓し、農作業や畜産業を行いました。努力を重ね全日本ホルスタイン共進会で優勝も経験。

長寿の秘訣は「体をたくさん動かすこと。好き嫌いなく何でもよく食べることです」と笑顔で語りました。



家族らと記念撮影するモトさん

吉田 モト さん (西の沢) よく食べることが大事

12月15日、100歳の誕生日を迎えた吉田モトさん。同日市長が自宅を訪問し、お祝い状とお祝い金を贈呈。家族みんなで長寿を祝いました。

モトさんは天神堂出身。結婚後は田んぼや畑仕事をしながら生活してきました。現在はデイサービスに通い、お風呂や塗り絵を楽しんでいるそうです。

長寿の秘訣は「好きなことをして、何でもよく食べ、よく寝ることです」と述べました。

市が脱炭素先行地域に認定されました

NEWS

第2回脱炭素先行地域認定証授与式



認定書を受領する遠藤市長

12月20日、都内催事場で第2回脱炭素先行地域認定証授与式が開催されました。式では遠藤市長が共同提案者である久慈地域エネルギー株式会社の城内治取締役、株式会社岩手銀行の佐々木武志久慈中央支店長と共に登壇。西村明宏環境大臣から認定証を授与され、遠藤市長は「今回提案した計画は、再生可能エネルギーを軸に地域振興を図るもの。本市では地域に利益をもたらす再生可能エネルギー事業の導入を推進しており、共同提案者と緊密に連携して取組みを進めたい」と意気込みを述べました。

脱炭素先行地域は2050年カーボンニュートラルに向けた先行事例として、2030年までに民生部門の



(左から)西川環境大臣、城内取締役、遠藤市長、佐々木久慈中央支店長、山田環境副大臣

電力消費に伴う二酸化炭素排出実質ゼロ等を達成する地域を設けるもの。国では令和3年10月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」において、脱炭素先行地域を全国で100以上選定する方針を示しており、選定されると交付金の交付を受け、事業を進めることが可能となります。

市の提案内容は、山形町を対象地域とし、木質バイオマス燃料を使用する熱電併給システムの福祉施設への導入、太陽光発電設置またはPPA事業への補助などを進める計画で、雇用確保や林業振興につながることを期待されます。

対象となる地区においては今後、説明会などを実施していく予定です。

不動産公売会のお知らせ

INFO

問収納課 ☎52-2368

差押不動産の公売会を実施します。入札に参加する人は(代理人含む)住所・氏名・生年月日が確認できる身分証、印鑑、公売保証金が必須です。物件の資料閲覧や入札について、詳しくはHPを確認するか、問い合わせください。

▼日時：2月3日(金)10時30分～(9時30分受付開始)

▼会場：市役所車庫棟会議室

▼落札代金の納付期限：2月24日(金)13時

▼HP：https://www.city.kuji-ivatae.jp/shisei/ryusatsu/kobo/fudousankoubai.html

【入札会に参加する場合】
 収納課窓口かホームページで「公売の注意事項」を事前に必ず確認ください



【注意事項】

- 1 市は契約不適合責任や引き渡しの義務を負いません
- 2 公売は予告なく中止する場合があります
- 3 公売会場における新型コロナウイルス感染症予防対策

① 37.5℃以上の発熱のある人、体調のすぐれない人は、来場をお控えください

② 来場時の検温、マスク着用や咳エチケットに協力をお願いします

③ 会場入室時の手指消毒に協力をお願いします

※当日参加予定の人は事前に連絡をお願いします

火の粉が天高く舞い、大迫力の火祭り

二戸★トピックス

似鳥八幡神社の例大祭「サイトギ」

国の選択無形文化財にも指定されているお祭り「サイトギ」を3年ぶりに開催します。

二戸の冬の風物詩でもあるこの祭典ではオコモリ、水ごり、裸参り、火祭りが順に行われ、オコモリの崩れ具合と火の粉の舞う方向でその年の作柄を占います。会場周辺は駐車場が少ないため、車でお越しの際はお早めに来場ください

▶日時…1月27日(金)19時～21時
 ▶会場…似鳥八幡宮(二戸市似鳥字林ノ下37番)
 問二戸市観光協会 ☎0195-23-3641

■公売物件一覧

番号	名称	登記地目	地積(m) 床面積	見積価額(円)	公売保証金(円)
4-1	宇部町第20地割111番3	宅地	273.91	250,000	30,000
	宇部町第20地割111番5(持ち分 3分の1)	公衆用道路	107.00		
	宇部町第20地割111番地3	住宅及び附属建物(物置)	174.96 附属:9.72		
4-2	小久慈町第32地割19番4	雑種地	197.00	640,000	70,000
	小久慈町第32地割19番地4	住宅及び附属建物(物置)	117.41 附属:未登記		
4-3	夏井町鳥谷第5地割33番地2	山林	82,334.00	1,600,000	200,000
	夏井町鳥谷第5地割33番地3	山林	36,698.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地10	山林	1,032.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地11	山林	40.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地12	山林	188.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地21	山林	121.00		

久慈の魅力をZoomで発信

NEWS

東北暮らし発見塾(久慈校)

12月8日、東北暮らし発見塾久慈校がオンライン形式で行われ15人が参加しました。久慈への移住に興味を持っている人に、久慈の魅力や取り組み紹介などを発信。移住コーディネーターの藤織ジュンさんが久慈の魅力や移住支援活動を紹介。NANAMA R.U.N.I.C.O.F.F.E.Eの嵯峨恒宏さんや地域おこし協力隊の西村一章さん、小野沢りんさんが参加者とセッションを行い、移住のきっかけや現在の活動などを紹介。参加者



じえのポーズで記念撮影

からは久慈を訪れてみたいとの声が多く寄せられました。

子ども第三の居場所運営事業者の募集

INFO

問子育て世代包括支援センター ☎66-8282

子どもが安心して過ごせる環境づくりをする「子ども第三の居場所」開設事業者の募集を行います。詳しくはHPを確認ください。

■事業の要件

▼実施頻度：週5日以上開所

▼対象：次の①～④などの課題を抱える小学生以上の子ども

- 1 経済状況や家庭環境に課題を抱える子ども
- 2 発達に特性がある子ども
- 3 学校になじめない子ども
- 4 学習上のつまづきや困難

■説明会を行います

本事業の事業者を募集するため、説明会を開催します。

▼日時：1月11日(水)13時30分

▼会場：元気の泉

▼対象：株式会社および営利型の法人以外の団体

▼事業スケジュール：

- 1 開設事業 令和5年度中
- 2 運営事業 令和6年度

▼補助上限額：

- 1 開設費 5000万円
- 2 運営費 月額120万円(見込み)

ごみの分別ワンポイント!

小型充電式電池を処分する場合は

小型充電式電池や小型充電式電池が取り出せない家電は火災の原因となるため、ごみ集積場には出せません。下記を参考に適切に処理しましょう。

▶処理方法

- 1 粗大ごみ処理場へ直接搬入
- 2 小型家電ボックスへ投入

※小型充電電池本体を搬入・投入する場合は、金属端子部にテープを貼り絶縁処理をしましょう。

※小型家電ボックスは市役所正面玄関、分庁舎、各市民センター(中央市民センターを除く)に設置しています。

問生活環境課 ☎54-8003



小型家電ボックスに投入できる家電の一例

一粒の大切さを知る

宇部小学校脱穀体験 12月6日



協力しながら丁寧に脱穀

宇部小学校が、農事組合法人宇部川ファームから指導を受け米作りに挑戦。6月に田植えを実施し、12月に自分たちで収穫した稲を昔ながらの方法で脱穀しました。5年生高橋陽子さんは「脱穀が思ったより時間がかかり大変でしたが、食べるの楽しみです」と笑顔で語りました。

持続可能な北三陸を学ぶ

第81回海洋教育フォーラム 12月15日



(公社)日本船舶海洋工学会主催の海洋教育フォーラム

第81回海洋教育フォーラムがアンバーホールで開催され230人が参加。久慈高等学校や久慈東高等学校の生徒がウニの陸上養殖や洋上風力、水揚げ魚類調査などをテーマに研究発表。海洋環境を取り上げた講演会も行われ、持続可能な北三陸について知識を深めました。



1/東日本大震災発災時、避難所開設に向けて取り組んだことや生徒の避難行動を解説する加藤氏 2/防災教育や自分で考え行動する力が重要であることを説明 3/真剣な表情で耳を傾ける参加者 4/感想を述べる榎木さん

自分で判断できる力

復興教育講演会 12月16日

夏井小学校で復興教育講演会が開催され、生徒や夏井地区学校運営協議会委員など37人が参加。講師は、平成23年に釜石小学校の学校長として勤務していた、岩手大学の加藤孔子特命教授で、東日本大震災で経験したことや学校で取り組んできたことなどを講演しました。

加藤特命教授は、釜石小学校では、日頃から地域ごとに危険なところがないか歩いて調べる防災マップ作りや下校時津波避難訓練、津波防災の授業を行ってきたことを説明。釜石の奇跡は「奇跡」ではなく、取り組んできた防災教育が多くの命を救ったことを伝えました。

5年生の榎木梨心さんは「釜石小学校の体験談を聞き、避難に対する気持ちが変わりました。自宅でも防災について話をしたいと思います」と表情を引き締めました。

新巻きづくりに込めた思い

小袖小学校新巻き体験 12月5日



指導を受けながら作業する児童ら

小袖小学校の5・6年生の児童10人が小袖定置網組合の協力で新巻き鮭作りを体験。下処理や塩漬け、乾燥など行い完成させました。同組合中村太一委員長は「1年に1度の体験学習。鮭の収穫量に関わらず地域の支えで子どもを育てたいと思い、続けています」と述べました。

安全祈願

平庭高原スキー場 12月14、15日



安全祈願を行う遠藤市長

平庭高原スキー場の安全祈願祭が行われ、関係者ら約30人が参加。今シーズンの無事故を祈りました。15日には、消防署と合同でトラブルが起きた場合の対処法の訓練を実施。恒例のニューイヤーフェスティバルは1月1日(日)11時から餅つき大会やお楽しみクジなどを行います。

あったかいもてなしの心

べっぴんカフェ12月 12月17日



炭火で焼いた田楽や香りのよいコーヒーなど大盛況

山根地区の住民により開かれるべっぴんカフェが行われました。軍配餅や地元のオニグルミを使ったお菓子などを販売。多くの方が訪れました。代表の榎野木正巳さんは「地域を盛り上げたいと始めたイベントで5年目になります。全部が手作り。楽しんでほしい」の語りました。

魅力発信！赤そばを味わう

令和4年度赤そば収穫祭 11月27日



赤そばの生産状況などを説明する蒲野さん

山形地域集落ネットワーク圏協議会が、平庭山荘で赤そばや短角牛ステーキを味わう会を開催し30人が参加。生産者の蒲野正明さんは「赤そばはきれいな赤い花が魅力。地域を盛り上げたいと思い始めました。霜の影響で収量は半減でしたが、来年も頑張ります」と語りました。

福祉センターでおはなし会

長寿の秘訣を学ぼう 12月16日



シベリア抑留時代を話す堀越さん

市総合福祉センターで長寿の秘訣講演会が開催され約80人が参加しました。いきいき百歳体操を実践している99歳の堀越清藏さんと94歳の大芦ヨシエさんが、これまで体験したことや長寿秘訣などをステージで発表。会場からは大きな拍手が送られました。(梅沢)

地域社会貢献

歩行器を贈呈 12月1日



贈呈式の参加者らで記念撮影

東北郵便局長協会久慈部会が特定非営利活動法人「ファミリーサポートおひさま」に、利用者が安全に歩行できるように補助するための歩行器を贈呈しました。局長協会は公益事業の推進による地域社会の貢献として毎年、福祉施設への支援を行っています。(大石)

明るく照らし小久慈を元気に

小久慈スマイルイルミネーション点灯式 12月1日



お菓子のプレゼントをもらう園児

放課後子ども教室が2.5mのペットボトルツリー2基を作製し、市民センター玄関に設置。参加者約150人に見守られ屋上のイルミネーションとあわせて点灯式。「赤鼻のトナカイ」の歌声が響き、サンタクロースから子どもたちにお菓子のプレゼントが贈られました。(大久保)

久慈のファンを増やそう

ロケツアーリズムセミナー 12月14日



4年ぶりの開催となったロケツアーリズムセミナー

映画などの誘致で地域振興を目指すロケツアーリズムの講演会が開催され、約50人が参加。講師の藤崎慎一氏は、これまで手掛けた事例を紹介しながら、ロケ誘致はきっかけづくりであることを説明。組織的に計画を立てて取り組むことの重要性などを語りました。

市内の小・中学校で英語を教えているA.L.T. (外国語指導助手)の皆さんが、久慈で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

My life in Kuji



ムハンマド・リズキ・アブマーさん
 豪メルボルン・28歳 / 久慈湊小、小久慈小、大川目小、夏井小、平山小、久慈中、夏井中を担当

初めてのサンクスビギング

2か月遅れになってしまいましたが、今回は初めてサンクスギビング（収穫感謝日）のパーティーに招待された体験をお話します。オーストラリアではサンクスギビングを祝いませんが、初めてながらに食事のあと何について感謝しているのかをみんなに話す時間があるのは知っていました。しかし、私は長いスピーチをしたり、注目を浴びることが好きではないので、何に感謝するかいろいろと迷いましたが「今日、ひとりで食事をしなくていいことに感謝しています」と伝えました。

シンプル過ぎたかもしれませんが、でも、一番素直な私の気持ちだったと思います。このご時世、パーティーへの参加や大勢の人と一緒に食事をする機会があまりないので、今年はそれができた幸せなひとときでした。この一年で感謝したいことを考えてみるのに遅すぎることはないと思います。

皆さん、良いお年を。そして楽しい冬休みをお過ごしください！

市民

センターだより



夏井市民センター
 ☎53-2581

夏井市民センター事業紹介

楽しくSDGs「ミニ環境デイin夏井」

環境問題の解決、一人一人ができることは何かと考えたときに、困る人も多いのではないのでしょうか。12月4日に「物を大切に使うこと」に意識を向けたイベントを開催し、約70人が参加しました。夏井中学校の生徒による夏井大梵天神楽で開会し、同中ヤンボラ部が環境クイズラリーを実施。着物のリメイク作品の展示や衣類のバザー、缶詰の空き缶をリメイクした多肉植物の寄せ植えなど、楽しく“再利用”を推進できるよう工夫しました。

バザーには、地域の皆さんから不要になった衣類の寄付が多く寄せられました。家庭から手放された衣類のうち66%がゴミとして処分されているとのこと。今回は、バザーの売上金で発展途上国の子ども達にワクチンを贈る活動の資金とし、残った衣類はリサイクルされる予定です。(夏井市民センターでは、2月末まで不要な衣類の寄付を受け付けます)

ちょっとでもゴミを減らす、家庭でもできる地球環境にいいことのヒントになると嬉しいです。



Name
宇部 智也 さん
 うべ・ともや (宇部町・14歳)

Profile
 宇部中学校3年

きらり人輝く

第20回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆にて山本英一郎賞(優秀選手賞)を受賞

目標は甲子園

第20回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆で、準優勝に輝いた久慈DREAMSのメンバー宇部智也さん。野球を始めたきっかけや今後の目標について聞きました。

■野球を始めたきっかけ

父が野球をしていたので、3歳の時からキャッチボールをしていました。小学校1年生から北竜ジャイアンツに入団し、本格的に野球を始めました。

■大会について

全国大会は初めての経験。相手は自分たちより体格もよく緊張しましたが、仲間と声を掛け合い一致団結できたから準優勝という結果が残せたと思います。大会では9打席中4安打を打ち、守備でもよいプレーをすることができました。優秀選手賞をもらえるとは思っておらず、発表された時は、驚きでしたがうれしかったです。

■周囲への感謝

チームメイトの支えがあったからこそ、優秀選手賞を受賞する

ことができたと思います。父は自宅にネットを張ってくれ、今も休日は練習に付き合ってくれます。久慈DREAMSの中西辰徳監督は、2年生の時まで宇部・普代中学校合同チームの監督でした。苦手だった守備を、基礎から指導してくれました。監督の教えがあったからこそ、大会中も守備でよいプレーができました。ここまで支えてくれた皆さんに心から感謝しています。

■今後の目標

苦手意識のある守備を強化して、高校ではレギュラーで出場できるように頑張ります。準優勝という結果は、正直悔しいという思いもあるので、この経験を生かして、地元久慈で甲子園に行き市民の皆さんをよろこばせたいです。

協力隊 っうしん

米澤 友紀 さん
 (よねざわ・ゆき 34歳)

2022年11月着任。東京都北区出身。現在、やまぶどうを使ったスイーツを提供する喫茶店開業に向け活動中。



新天地でチャレンジ！

11月1日に地域おこし協力隊に着任した米澤友紀です。10月に東京から移住してきました。

私は今年の夏、旅行で初めて久慈を訪れました。そこで久慈が山ブドウの生産日本一ということを知りました。

現在、久慈の名産である山ブドウを使ったスイーツを提供する喫茶店を開きたいと思いついています。今は店舗探しをしています。久慈に皆さんにも愛されるお店にしたいと思っているので、直接お話をお伺いすることもあるかもしれません。その際は、要望や不満など教えてくださいと幸いです。

久慈には、短角牛や海産物、風光明媚な自然といった魅力がたくさんあります。その魅力を県外の人にももっと知っていただき、久慈市に足を運んでいただくきっかけになればうれしいです！

皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

集まれ！ 元気の輪

アンバーシャトルズ

代表：小上真理子 さん
 活動場所：小久慈市民センター ☎59-3051
 活動日：毎週木曜日 19時30分～21時30分

息のあったダブルス



アンバーシャトルズは、平成6年に結成されたバドミントンサークルで20代から60代の男女17人で活動しています。バドミントンは男女、年齢関係なく皆で楽しめるスポーツ。社会人になってからバドミントンを始めたメンバーも多く、小久慈地区以外の人も多数在籍しています。市内の各種大会参加に向けて、週一回の練習で汗を流しています。

メンバーは随時募集中。年齢、住んでいる地区を問わず大歓迎です。初心者には経験者がやさしく教えます。まずは気軽に見学に来てください。

●地域おこし協力隊…移住定住促進を目的に、都市部からの移住者に対して市が委嘱。カフェを中心とした地域の活性化、新規漁業者の確保や水産物の高付加価値化への取り組み、農泊事業の実践と推進、地域資源の商品開発・販路拡大PRなどを行います。

くらしの情報

本庁舎 ☎52-2111
山形総合支所 ☎72-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からも掛けられます
久慈市市外局番 [0194]

お知らせ 20歳になったら国民年金

学生や自営業、厚生年金に加入していないアルバイトなどの人は、20歳から国民年金に加入となります。保険料の納付方法は納付書ですが、希望があれば口座振替やクレジットカード納付に変更することができます。また、保険料の納付が困難な人は免除申請を行うことができます。各種申請方法については、問い合わせください。

岡市民課 ☎52-2118

岡二戸年金事務所 ☎0195-23-4111

お知らせ 公的年金等の源泉徴収票を送付します

1月中旬より「令和4年分公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。確定申告などにご使用ください。もし紛失された場合には、所定の再交付申請書による手続きのほか、電話でも再交付を依頼できます。手元に基礎年金番号が分かるものを準備して、問い合わせください。

▶ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

岡二戸年金事務所 ☎0195-23-4111

お知らせ いわておかえり年末年始キャンペーン

県は、岩手で働く魅力をPRする「いわておかえり年末年始キャンペーン」を実施します。期間中に岩手の仕事・就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録した人の中から抽選で県産品を100人にプレゼントします（県外在住者限定）。県外のご家族や友人などにぜひお知らせください。

▶申込期限…1月22日(日)

岡県定住推進・雇用労働室 ☎019-629-5588

お知らせ いきいき百歳体操始めてみませんか？

新年の始まりとともに「いきいき百歳体操」を始めてみませんか？DVDに合わせて椅子に座りながら行うので、誰でも取り組みやすい体操です。

身近に活動している団体がなくても3人以上・週1回以上活動できる場所があれば始めることができます。個人宅で活動している人もいますので、町内会の仲間や友人同士で始めてみませんか。興味のある人には出前講座も行っていますので、気軽に問い合わせください。

岡地域包括支援センター ☎61-1557

お知らせ 第75回岩手芸術祭巡回小・中学校美術展

県内児童や生徒の作品約300点を展示します。ぜひご覧ください。

▶日時…1月21日(土)～22日(日)9時～18時

▶会場…アンバーホール

▶展示…書写や絵画など

岡文化課 ☎52-2700

お知らせ 水道管の漏水調査を行います

3月まで水道管の漏水調査を行います。上下水道部の腕章と身分証明書を携帯した調査員が、メーター確認のため敷地内に立ち入ることがあります。公道では、昼および夜に作業を行いますので協力をお願いします。

岡上下水道部 ☎52-2189

お知らせ 障害者控除認定書を交付

65歳以上で要介護1以上の人は、障害者手帳がなくても税の障害者控除を受けられる場合があります。

控除を受ける場合は「障害者控除対象者認定書」が必要です。申請から交付まで10日程度かかります。詳しくは問い合わせください。

岡社会福祉課 ☎52-2119

お知らせ 鳥インフルエンザの発生時期が早まっています

令和4年度は、全国的に高病原性鳥インフルエンザの発生時期が早く、件数も多くなっています。市内での高病原性インフルエンザの拡大発生を防ぐため、同じ場所でたくさんの野鳥が死亡しているなど、異常を見かけたらすぐに問い合わせください。

岡県北広域振興局保健福祉環境部 ☎66-9681

募集 市営住宅・災害公営住宅空きあります

住宅名	戸数	家賃(月額)
新川井団地	2	18,300～27,300円
てらさと団地	1	19,100～28,500円
さいわい団地	1	17,400～26,000円
定住促進住宅	1	10,180円
久慈湊・大崎地区住宅※	1	18,700～27,800円

※災害公営住宅…入居者資格は東日本大震災により住宅を滅失した人。その他条件があります。

▶申込期限…1月13日(金)

岡建設企画課 ☎52-2120

岡山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

お知らせ 蛇口の増減は届け出が必要です

水道の管路を適切に管理するために、建物の取り壊しや蛇口の数の増減を伴う改築について、上下水道部に申請が必要です。工事は、久慈市指定給水装置工事業者が行います。水道工事は指定店以外では、取り扱いできませんので、注意してください。

岡上下水道部 ☎52-2189

お知らせ オシラサマのお里帰り「夏井のオシラサマ展示会」

ミズキ飾りづくりや夏井大梵天神楽権現舞など、小正月行事を開催します。1月29日(日)までオシラサマを展示します。ぜひご覧ください。

▶日時…1月8日(日)9時～12時

▶会場…夏井市民センター

岡夏井市民センター ☎53-2581

お知らせ ミツバチの飼育届を忘れずに

仕事や趣味を問わず、ミツバチを飼育している人は、毎年届け出が義務付けられています。詳しくは問い合わせください。

岡県北広域振興局農政部 ☎53-4983

お知らせ 教育委員会議の予定

▶日時…1月26日(木)15時30分

▶会場…市役所3階駐車棟会議室1

※傍聴できます

岡教育総務課 ☎52-2154

お知らせ 償却資産の申告に忘れずに

1月1日現在で、市内に事業用の償却資産を所有している人は申告が必要です。太陽光パネルを取得した場合も申告が必要です。電子申告システム「eLTAX」での申告も受け付けます。忘れずに届け出をしましょう。

▶申告期限…1月31日(火)

岡税務課 ☎52-2114

お知らせ 軽自動車税関係手続きの電子化が始まります

1月から、新車購入時の手続きを電子申請できる軽OSSと、軽自動車税種別割の納付情報を軽自動車検査協会がオンラインで確認できる軽JNK Sのサービスが開始されます。軽JNK Sにより車検時に納税証明書の提示が原則不要になります。詳細は市HPを確認ください。

岡税務課(軽OSS) ☎52-2114

岡収納課(軽JNK S) ☎52-2368

お知らせ マイナンバーカード申請期限を2月末までに延長

マイナポイントの受け取りに必要な、マイナンバーカードの申請期限が、令和5年2月末までに延長されました。未申請の人は、お早めに申請願います。

マイナンバーカードの申請方法やマイナポイントの申請方法・申請期限は、市HPから確認ください。

岡市民課 ☎52-2117/政策推進課 ☎52-2115

いいきいきキッチン

岡久慈市食生活改善推進員協議会
小久慈地区食生活改善推進員 ☎61-3316



ホウレン草と豆乳のカップケーキ

■材料(小さいカップ7個分)【1個分…166kcal/食塩相当量0.2g】

ゆでホウレン草…50g 無塩バター…50g
調整豆乳…100ml 砂糖…20g
ホットケーキミックス…150g 卵…1個

- 1 オープンは180℃に予熱し、バターは溶かしておく。
- 2 ゆでホウレン草は水気を絞り、豆乳とともにミキサーでペースト状にする。
- 3 溶きほぐした卵に砂糖を加えて混ぜ、溶かしバターも加えてさらに混ぜる。
- 4 2のホウレン草ペーストに3を加えて混ぜる。さらにホットケーキミックスを加えて混ぜる。
- 5 型に入れて180℃のオーブンで20分焼く。

アンバーホールからのお知らせ

岡アンバーホール ☎52-2700

カジュアル・クラシック・コンサート ～トリオ・ベアリッシモの気軽に楽しむ音楽会～
オペラから歌謡曲まで、3人の息の合ったハーモニー！ 2人のソプラノ歌手とピアニストによるスペシャルアンサンブルコンサート



日時/令和5年2月5日(日)14時開演(13時30分開場)

開場/アンバーホール小ホール

出演/トリオ・ベアリッシモ

間口友美(ソプラノ)、青野由衣(ソプラノ)、佐藤慎悟(ピアノ)

料金/一般1,500円(友の会1,000円)/高校生以下無料

プログラム(予定)/糸、瑠璃色の地球、You Raise Me Up、オペラ「椿姫」より乾杯の歌ほか

♪前日開催！ 赤ちゃんのためのファーストコンサート♪
赤ちゃんと保護者のためのスペシャルミニコンサートを開催します。入場料無料。気軽に参加ください。
▶日時…2月4日(土)第1部11時開演、第2部14時開演、※各部40分の公演です

お知らせ 高齢者補聴器助成事業の対象範囲を改正

高齢者補聴器購入助成事業の対象となる「聴力レベル」を改正しました。補聴器の購入前に耳鼻科の受診や申請が必要です。はじめに下記にお問い合わせください。

▶改正後の対象…両耳の聴力レベルが40デシベル以上(身体障害者手帳の交付対象者を除く)

岡地域包括支援センター ☎61-1557

お知らせ 堆肥価格高騰対策事業のお知らせ

肥料価格の高騰による農業経営の影響緩和のための国庫補助事業です。詳細は問い合わせください。

▶申込期限…1月25日(水)

岡J A新岩手久慈営農経済センター ☎52-1318

お知らせ 三陸鉄道で行く鱈まつり 牡蠣小屋ツアー2023

利用促進企画。三陸鉄道に乗って宮古市の鱈まつりへ行こう。昼食は山田の牡蠣食べ放題。詳細は、地域づくり振興課にお問い合わせください。

▶日時…1月22日(日)

往路…久慈駅発8時5分

復路…久慈駅着15時31分

▶参加費…1人4,100円(交通費込み)

▶定員…20人

▶申込期限…1月13日(金)

▶申し込み先…地域づくり振興課 ☎52-2116

お知らせ B型肝炎訴訟 弁護士による無料電話相談会

▶日時…1月21日(土)10時~18時

▶相談窓口(通話料は自己負担) …

☎022-266-9686/☎022-266-9687

岡B型肝炎被害対策東北弁護士事務所 ☎0120-76-0152

お知らせ インターネットオークション 差押財産を公売

市税滞納処分による差押財産をインターネットオークションで公売します。詳しくは市HP、K S I 官公庁オークションのページをご覧ください。

▶公売物品…液晶テレビ、リールなど(物品は予告なく変更する場合があります)

▶申込期間…1月12日(木)13時~31日(火)23時

▶入札期間…2月6日(月)13時~8日(水)23時

岡収納課 ☎52-2368

編集後記

▶出合いの真年。たくさんの方が手を差し伸べてくれました。卯年は恩返しできるように頑張ります(駒澤)
▶昨年は皆さまに大変お世話になりました。感謝を申し上げますとともに、本年もよろしく申し上げます(川端)

納税だより

市税などの口座振替済通知書を送付する人へ1月中旬に口座振替済通知書を発送します。口座振替済通知書には、令和4年1月1日から12月31日までに口座振替で納付した市税などの金額が記載され、2月からの確定申告に利用できます。納付書で納付した人は、領収書を確認するか、市役所、山形総合支所、各支所で納付額証明書を申請しましょう。岡収納課 ☎52-2368

図書館だより

《市立図書館》 ☎53-4605

▶開館時間…9時~19時

▶1月の休館日…1日(日)~3日(火)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

イベントの詳細についてはHPで随時お知らせします。

募集 みんなにおすすめ! POPコンクール

手書きPOPを大募集。作品は、図書館カウンターで受け付けします。

▶募集期間…1月4日(水)~1月29日(日)

▶対象…小学生以上

■図書館えいが会

▶日時…①14日(土)②28日(土)各日14時

▶会場…よむのす1階多目的室

■よみきかせ会「おはなしの巣」

絵本の読み聞かせや紙芝居

▶日時…①14日(土)②28日(土)

両日とも11時~11時30分

▶会場…よむのす2階おはなしの部屋

■ブックスタートおはなし会

4カ月~2歳のお子様向けに絵本の読み聞かせを行います。

▶日時…19日(木)11時~

▶会場…よむのす2階おはなしの部屋

■LET'S READ AND LEARN!

ALTの先生と一緒に英語を楽しもう!

▶日時…21日(土)10時~11時

▶対象…7歳未満の幼児や児童

▶会場…よむのす2階おはなしの部屋

■2階展示コーナー

①ウサギがやってきた②本の福袋

■3階展示コーナー

①身体メンテ②縄文時代の岩手

《山形図書館》 ☎72-3711

▶開館時間…10時~18時

▶1月の休館日…1日(日)~3日(火)、9日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

■企画展「冬のおはなし」

▶期間…4日(水)~31日(火)

■企画展「カラダにいいこと」

▶期間…4日(水)~2月1日(水)

…… おすすめ図書 ……

久慈 児童書

「みかんくんがね・・・」

さく、え／とよたかずひこ

出版／童心社

「だれもたべてく

れない」ってみかん

ばこからとびだした

みかんくん。さいこうのぼしょ

がみつかったよ。さてそれはど

こでしょう?

みかんくん、しんねんおめで

とう。

山形 一般書

「おうちで、薬膳なべ」

料理／岩崎啓子

漢方監修／葉日本堂

出版／河出書房新社

寒い冬といえば

「鍋」!

いつも食べている定番鍋に薬膳

素材をちょこっとプラスでカラ

ダの芯からぽかぽか「薬膳なべ」

に早変わり。おいしくて体も喜

ぶ「薬膳なべ」で今年の冬を乗

り切りましょう。

11月のデータ

■人口と世帯数(11月30日現在)

○人 □…32,669人 (-51)

男 …15,846人 (-27)

女 …16,823人 (-24)

○世帯…15,484世帯 (-17)

※()内は前月比

■市内の火災

○発生件数…2件 (8 / - 3)

○死傷者数…0人 (2 / - 2)

■救急活動

○出動件数…119件 (1270/+229)

交通事故…3件 (49/+ 3)

急病…93件 (876/+123)

その他…23件 (345/+ 103)

■市内の交通事故など

○発生件数…33件 (534 / -191)

人身事故…5件 (23 / + 16)

物損事故…28件 (511 / - 75)

○死亡者…0人 (1 / ± 0)

○負傷者…6人 (34 / + 13)

○飲酒運転 検挙者数…0人 (4 / + 2)

■市内の犯罪状況など

○総数…4件(うち空き巣被害0件)

(54 / + 15)

※()内は、1月からの累計/前年同期との比較

■ごみの状況(単位t)

	11月の排出量	4月からの累計
ごみ総量	979(-47)	8,340(-236)
うち可燃ごみ	844(-39)	7,130(-155)
うち不燃ごみ	50(-5)	414(-49)
うち資源物	85(-3)	796(-32)
一人一日当たり	999㌔(-24㌔)	

※()内は、前年比

1月のお知らせ

休日当番医 1/2(月)

休診日 1/3(日)~1/7(土)
1/14(土)

※その他、診療日・診療時間の臨時変更等は、「ちだ医院ヨヤクル」のインターネットでご確認下さい。

小児科・内科
アレルギー科 **ちだ医院**
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

修理専門店

お気軽に
お電話下さい

旧年中は大変

お世話になり

ありがとうございました

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

宇部機器サービス 久慈市中央1-30
(宇部龍一) TEL53-6630

あなたの明日に青空を
そらうみ法律事務所

(旧久慈ひまわり基金法律事務所)
www.soraumi-law.com

謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました
本年もよろしく願っています

TEL0194-61-1818 ※要予約

営業時間 平日9:00~17:30 久慈市川崎町12-18 YKビル1階

診療案内
小児科・アレルギ科・内科

関上こども
クリニック

休診日:水曜・祝日
(病児保育室
そらまめを併設)

臨時休診
1/7(土)
1/14(土)

久慈市長内町24-98-2
☎0194-75-3722 休日当番医
1/9(月)

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

くじせりモニーホール

メモワール・ノヴァ
長内館・川貫館・野田館

安心葬儀事前相談承っております。
※24時間受付可能。

(有)野場造花仏具店
久慈市十八日町 ☎52-2010

新年のお慶びを申し上げます
真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》

祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(御予算に合わせてご用意させていただきます。)

安心安全の目印「Sマーク」登録店

おおみ屋

久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

■参勤交代道中
双六

八戸藩南部家の第16当主南部光隆さんの説明や解説付きの参勤交代道中双六を楽しもう!
▶日時…2月4日(土)13時30分~17時 ▶会場…よむのす ▶申し込み方法…電話かQRコードを読み込んで申し込みください。岡NPO法人北さんりく創研 ☎53-3808





1 / 出発式では観光で訪れた岡本真帆さん(右)と高橋美和子(左)さんが発車のベルを鳴らしました 2 / ポイントごとにアテンドがアナウンス 3 / 温かい車両でゆったりとした時間を過ごす利用者 4 / 会話を楽しみながら地域の人たちとお買い物 5 / 川代地区のバスツアー参加者で記念撮影 6 / 買い物を楽しみ復路もバスを利用

乗って実感。みんなが 楽しめる公共交通

三 陸鉄道が12月17日に、こたつ列車の運行を開始しました。車内ではアテンドが東日本大震災の災害時の状況やNHK連続テレビ小説あまちゃんの間、景色の見どころを紹介。乗客は車窓からの景色を眺め、車内に置かれたみかんや事前に注文していたお弁当に舌鼓をうちました。

路 線バスを利用してお正月の買い物しよう、夏井町川代地区の人たちがバスツアーを企画。12月18日に15人が参加し、やませ土風館や市日などで、ゆっくりと買い物を楽しみました。参加者の川代正子さんは「バスの利用は初めて。車内は地域の人と会話も弾み、旅行気分。乗り方やルートもわかり、勉強になりました」と笑顔で語りました。

久 慈、八戸間の三陸沿岸道実証運行は1月15日まで行います。路面状況も変化しやすいこの季節。公共交通を利用して出掛けてみてはいかがでしょう。



皆さんの写真を広報に掲載します

- ▶ 撮影条件…未就学の子どもやペット、結婚などのお祝い事や久慈に関係する写真※紙面の都合により掲載されない場合があります。ご了承ください。
- ▶ 応募方法…氏名(ペンネーム可)、住所、撮影日・場所、写真のタイトル・説明を記入し、メール送付がデータを持参

固地域づくり振興課 ☎52-2116

Mail matizukuri@city.kuji.iwate.jp

久慈百景

あなたの写真や動画で久慈をPRしませんか？

Instagramで久慈の風景や魅力を撮影した写真や動画に、ハッシュタグ「#久慈百景」をつけて投稿するだけ！

現在、5,400件を超える投稿がされています。皆さんの素敵な写真や動画で、一緒に久慈を全国、そして世界にPRしませんか。

